

造船造機統計調査結果（平成17年9月分）の概要

1. 造船調査

(1) 集計工場数

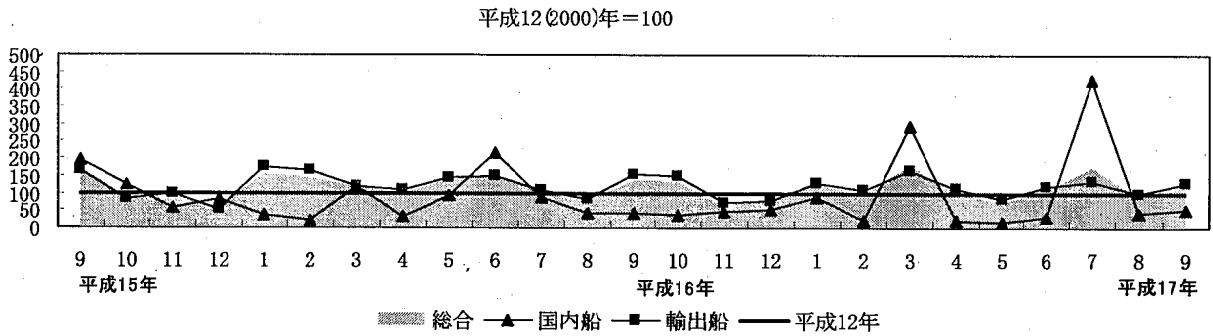
平成17年9月分の集計工場数は、鋼船については、558工場であった。
強化プラスチック（木）船については、65工場であった。

(2) 鋼船建造実績

平成17年9月分の鋼船建造実績は、起工35隻、112万2千G/T、進水54隻、166万9千G/T、しゅん工47隻、141万3千G/T、しゅん工船価1,160億円、生産指数※120.1であり、生産指数の前年同月比は、13.6%減であった。

このうち国内船は、しゅん工14隻、1万3千G/T、しゅん工船価70億円、生産指数52.8であり、生産指数の前年同月比は、25.4%増であった。また、輸出船は、しゅん工33隻、140万G/T、しゅん工船価1,090億円、生産指数130.7であり、生産指数の前年同月比は、15.3%減であった。

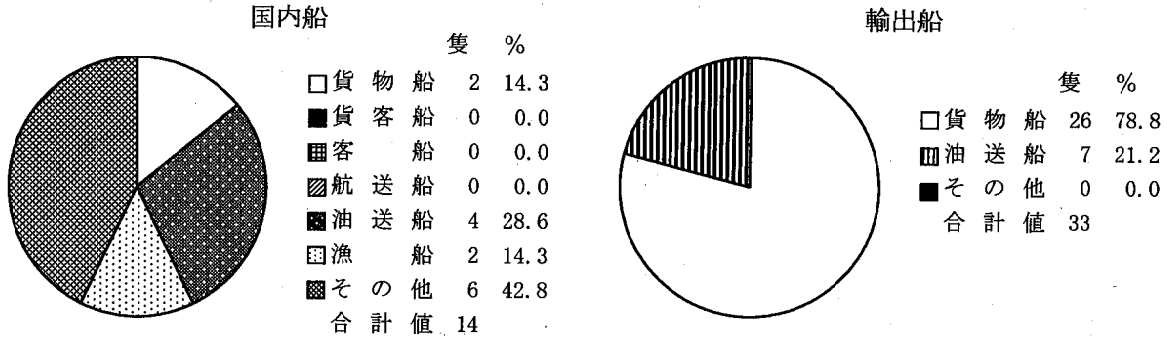
①生産指数の推移



※生産指数（月次）は、当該月のしゅん工船価（合計）を、基準時（平成12年）のしゅん工船価（合計）の月平均値で除して求めた指数である。

②しゅん工船の用途別隻数（鋼船）

しゅん工船のうち国内船は14隻、輸出船は33隻で、用途別（船種）では、次のとおりであった。



2. 造機調査

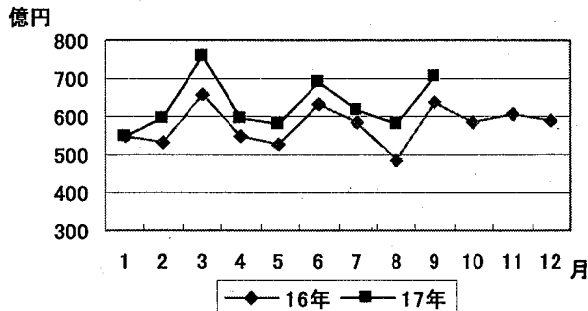
(1) 集計工場数

平成17年9月分の集計工場数は、479工場であった。

(2) 船用機関等の製造高及び月末在庫高・修繕高

船用機関等の製造高は、706億円であり、月末在庫高は、145億円であった。また、修繕高は50億円であった。

①造機製造高の推移



②造機月末在庫高の推移

